

令和3年度1学期始業式

新年度、第1学期スタートの日にあたり、一言、あいさつを述べさせていただきます。

皆さん、どのような春休み、15日間を過ごされましたか。またこの場所で、元気な皆さんと会えたことを大変嬉しく思っています。

3学期の終業式では、「行動や実践を通じて、知識や精神を磨き上げる『事上磨錬』』というお話、そして、岩崎由純さんの「ペップトーク」の講演を聴き、“言霊”“言葉の力”を確認できたお話、また、「この世の流れ」、さらに大きなスケールで言えば、「宇宙の流れ」というのは、善い方向へ善い方向へ、正しい方向、あるべき方向へ向かって進みたい、進もうとしている、だから、それに逆行することばや行いには、大きなストレスがかかるというお話、さらに、私たちは、他の人の幸せに、自らが関わられたことを実感できた時、最大の幸福感を得ることができるよう創られている、周囲が不幸になり、自分だけ幸せになることでは、真の幸福感を得ることが出来ないように創られていて、それは、「お裾分け」や、身内の中で起こったおめでたいことや喜びを独り占めせず周囲の人に分ける「内祝い」などの、日本の文化の中にも表れているという、いわゆる「分福」のお話をさせていただきました。

「すっかり忘れてしまった」という人がいれば、ホームページの「校長室」に入ってください。これまでのお話を全て掲載していますので、一度ご覧ください。

さて、いよいよ学年が一つ上がりましたね。まずは、おめでとうございます。そして、今日の午後には、新入生240名が入学してきます。楽しみですね。

この1年、どんな年にしていきたいと思いますか。

学業や部活動での、卒業までの確固たるビジョンを持っている人は、そのために、この1年は、「これとこれをクリアしよう、突破しよう！」と、具体的なイメージができていないのでしょうか。着々と進めてください。でも、まだどんな方向へ進んでいけばいいのか定まらず、気持ちが揺れている人も少なくないでしょう。担任の先生、授業で習っている先生、部活動顧問の先生への相談はもちろん、特別棟2階の進路資料閲覧室にもどんどん足を運び、さまざま揃っている資料を調べたり、進路ガイダンス部の先生に相談しながら、しっかり自身と向き合い対話し、進む方向を探ってください…最初から、「これ、無理無理」っていうのは無しです…自分自身への「ペップトーク」…「できる！できる！できる！！」の精神で、前へ前へ進んでください。

さてさて、須磨友が丘高校、学校全体としては、どんな1年にしていきたいと思いますか。

昨年度は、スマートホンの使い方、そして男子の下着のシャツの色の規定について、皆さんの状況が良いことから、緩和されましたね。また、今日の始業式からは、これまで、ここ体育館で一斉に実施されていた服装等の検査、これも、皆さんの今の状況からは必要ないだろうということになります。

皆さん、今年度はどうでしょう。生徒会役員の皆さんを中心に、しっかりと現状を見つめ知り、考えてください。知って考えたなら、「知・考・行」…次は“行動”です。皆さんの学校、皆さんの、生涯の母校となる学校です。自ら治める“自治”の精神での行動に大きく期待しています。

今年度、変わることを言えば、既に耳にしている人もいるかも知れませんが、新たな学

校行事がスタートします。今月 21 日水曜日に、全校生徒参加の、「須磨東高等学校」との運動部による、第 1 回となる交流戦を開催します。今年は、「ほっともっとフィールド神戸」で野球を、「ユニバー記念競技場」でサッカーの試合を行います。来年は、さらに種目を増やしていければと考えています。現在、コロナ禍の中ですので、吹奏楽部の演奏が行えない状況で、大変残念ですが、ダンス部の皆さんに、サッカーのハーフタイムと、野球の 5 回終了後のグラウンド整備の時間を利用して、素晴らしいダンスを披露していただくことになっています。どうぞよろしくお願い致します。

この交流戦では、「する」「見る」「ささえる」、それぞれの参加スタイルになりますが、須磨友が丘の名前を背負って熱戦を繰り広げるサッカー部、野球部の姿から何かを感じ取り、学校の一体感とともに、自らを高めることにつなげていただきたいと、強く期待しています。今後、長年にわたり続いていくよう、皆で力を合わせ、是非、成功させたいと思っていますので、一丸となって頑張りましょう！

新年度、4 月は、先ほどクラス発表もあり、新しいクラスメイトができますね。人間関係は、生涯の財産です。本校は、「友愛に満ちた仲間が集まる丘」となることを願い、「須磨友が丘」と命名されているのです。生涯の友を一人でも多くつくってください。

「前のクラス、どんなクラスだった？」・・・「嫌なクラスだった」「いい友達ばかりで素晴らしいクラスだった」・・・“旅人の話”でした。さてさて、皆さんは、どのように答えるのでしょうか。「ものの見方・考え方」は、とても大切です。“旅人の話”を忘れてしまった人は、ちょうど 1 年前の始業式の式辞をご覧ください。

それでは、令和 3 年度、まずは第 1 学期、本校において、深い「ご縁」で結ばれた仲間と、互いに“我利我利”ではない“利他の心”を忘れず、力を合わせ、ともに歩んでいきましょう！

以上、令和 3 年度第 1 学期始業式の「式辞」とします。

令和 3 年 4 月 8 日

兵庫県立須磨友が丘高等学校校長 川崎 芳徳